

文教・社会体育・社会教育施設等の長寿命化・環境整備等に対する助成制度の創設について

【担当省庁】文部科学省、スポーツ庁

市町村における取組

(現状・課題)

過去に建設された多くの公共施設等が、今後、更新の時期を迎えることが懸念され、一方で、人口減少、少子高齢化の更なる進行により公共施設等の需要の変化が予想される。

市町村においては、厳しい財政状況が続く中で、同様の課題を抱えており、今後、公共施設の老朽化による修繕、長寿命化、統廃合を計画的に行う必要があり、各施設の個別施設計画を策定したところである。

また、高齢化が進む中、地域の公民館や体育館は、高齢者の生きがいづくりや健康増進のための重要な拠点施設であり、利用者からの要望が多いトイレの洋式化やエレベータの設置等については、喫緊の課題となっている。

しかしながら、各施設の統廃合及びそれに伴う長寿命化（建替含）、さらには環境整備の実施においても、補助制度が設けられておらず、起債を除くと全て一般財源により対応せざるを得ず、莫大な費用を要することになり、非常に大きな負担となることが見込まれ、大きな課題となっている。

また、廃止施設について補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律による財産処分の承認を得ることが課題となっている。

国にお願いすること

○施設の長寿命化及び統廃合等を行うにあたり、個別施設計画等に記載された特定の改修・修繕、環境整備には莫大な経費を要することから、新たな助成制度の創設をお願いしたい。

○廃止施設について、施設整備当時の社会情勢や施設利用状況、その後の過疎地指定や市町村合併など、現状の変化を踏まえて、財産処分の承認に関して柔軟な対応をお願いしたい。

主な施設

施設名	方向性	概算費用
※公民館施設15件(五條市)	維持修繕/長寿命化	未定
※図書館(五條市)	建替え	未定
※地域体育施設12件(五條市)	維持修繕/長寿命化	未定
宇陀市総合運動場(宇陀市)	長寿命化	603,000千円
他スポーツ施設13件(宇陀市)	維持修繕/長寿命化	687,200千円
大宇陀体育館(宇陀市)	維持修繕	316,000千円
大宇陀ふれあい交流ドーム(宇陀市)	長寿命化	199,000千円
文化会館(宇陀市)	長寿命化	492,000千円
公民館等6件(宇陀市)	維持修繕/長寿命化	854,000千円
文化センター(三郷町)	長寿命化	1,570,000千円
図書館(三郷町)	長寿命化	1,270,000千円

※令和3年3月策定の五條市個別施設管理計画の内容であり、今後見直しを行う予定。